

# えるぼし認定一問一答



～えるぼし認定を受けた会社様にお話をお聞きしました～

(地方独立行政法人 くまもと県北病院 様)



(写真：地方独立行政法人くまもと県北病院 理事長 山下康行 様)

—えるぼし認定に取り組もうと思われたきっかけを教えてください。—

平成 30 年度に初めて行動計画を策定した時から「えるぼし」「くるみん」認定制度の存在を知っていました。当院には看護師をはじめ、様々な職種において多くの女性職員が就業しているため、ぜひ認定を受けたいと考え、2年前から申請準備を行ってきました。

—申請から認定までの手続きについて不安や問題点等がありましたか。—

当院においては人事管理・勤怠管理システムを導入しております。しかし、職種が多岐にわたるため、職種ごとに活躍の状況等を把握・分析することが困難でした。

—今後の女性活躍推進に係る取り組みについての抱負を教えてください。—

当院ではすでに大勢の女性職員が活躍しています。職員数からも女性優位であり(令和5年4月1日現在 女性割合 74%)、管理的な業務にも多くの女性職員が登用されております。

女性は妊娠・出産等でキャリアの中断が余儀なくされることも少なくありませんが、病院として積極的に支援していく所存です。

さらに就業環境の整備に努め、ワーク・ライフ・バランスに配慮した病院づくりをしていくことで、組織の活性化・就業意欲の向上を図り、医療の質を上げていきたいと考えています。